

秋田県における小児医療 の現状と医師確保の方策

秋田大学医学部附属病院小児科

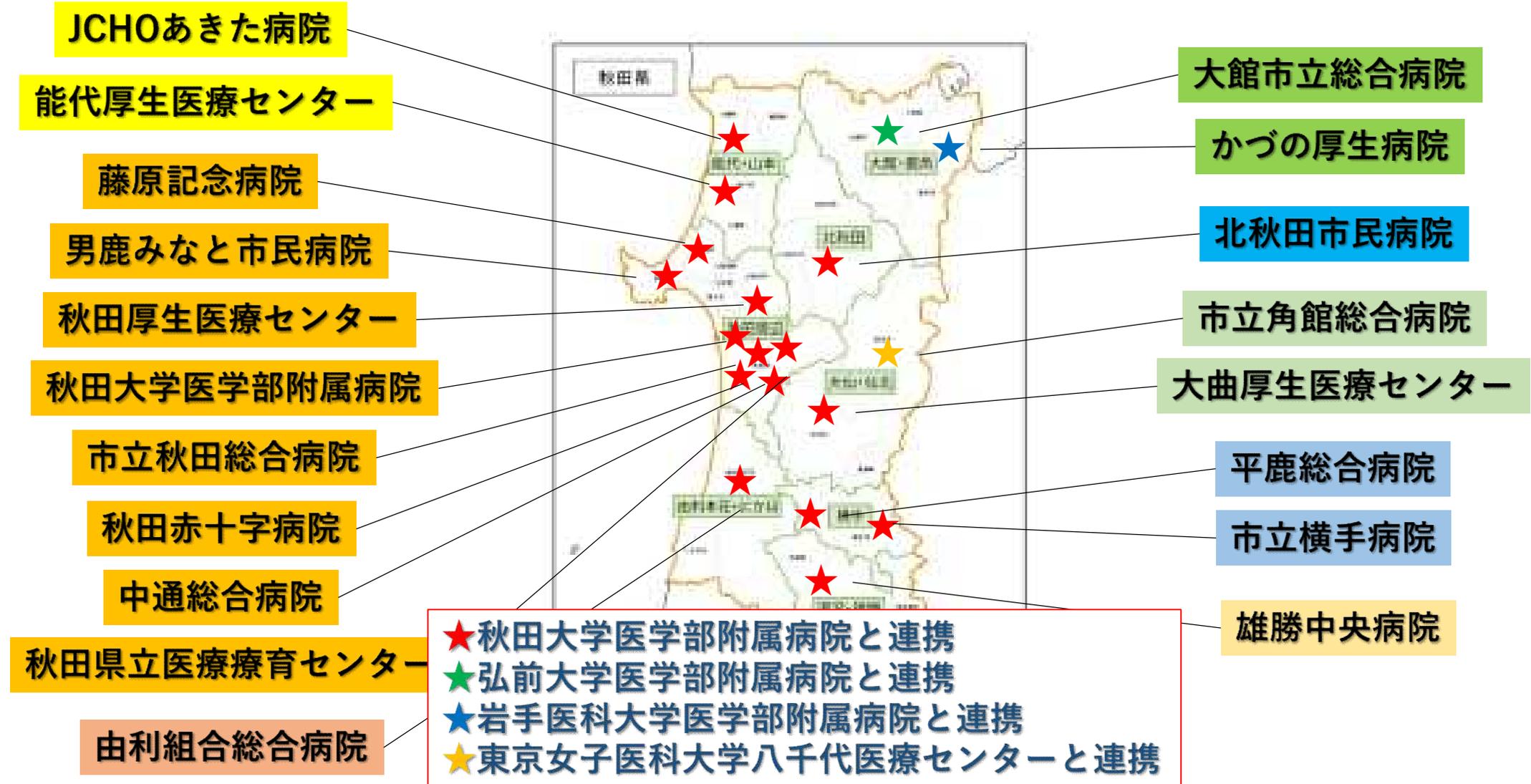
豊野 学朋, 高橋 勉

概要

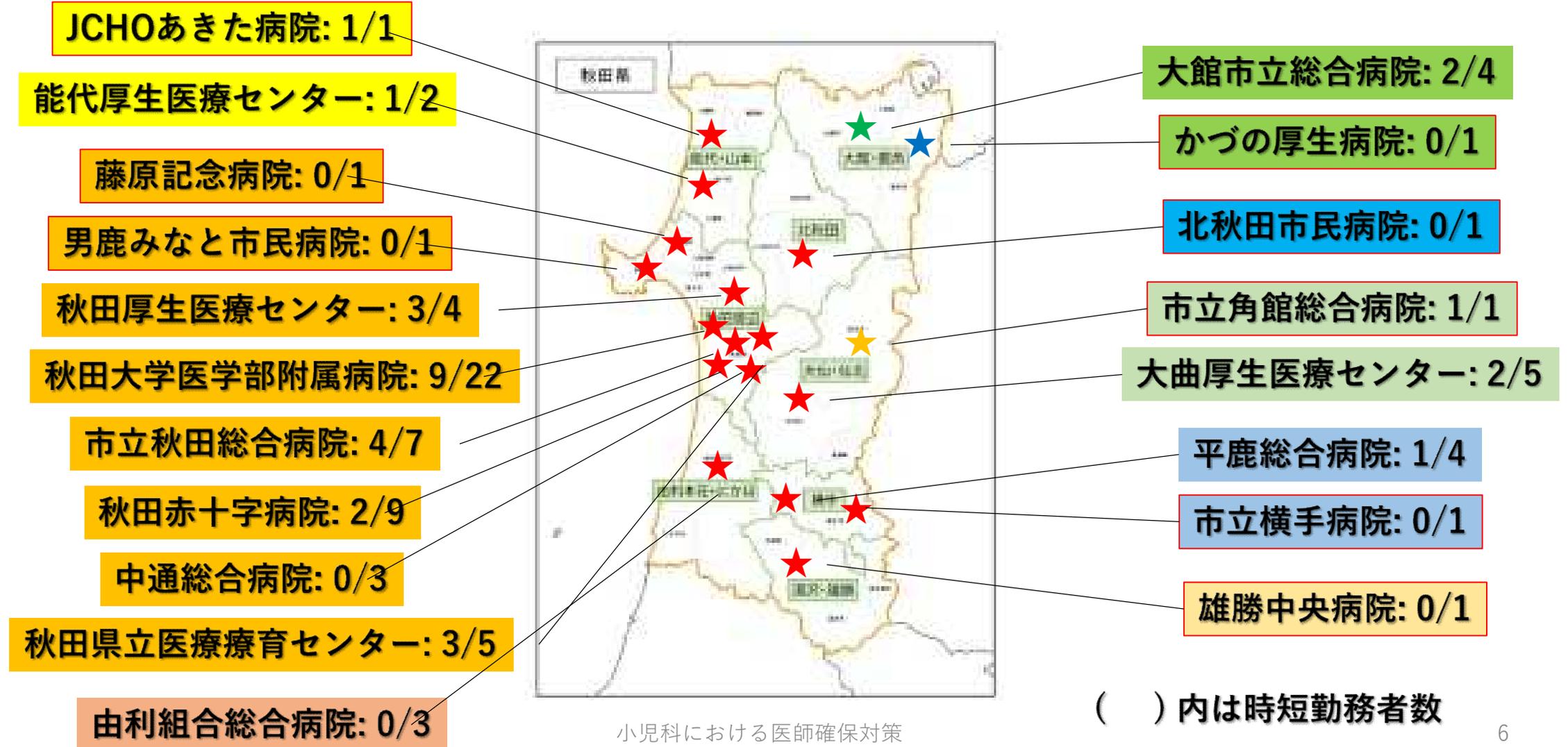
- 秋田県全体及び県内二次医療圏の小児科の現状
- 小児科の医師不足または地域偏在是正のために望まれる方策
- 小児科医師を増やす必要性
- 小児科専門医を養成する医療機関における新生児科研修の必須化の現状

秋田県全体及び県内 二次医療圏の小児科の現状

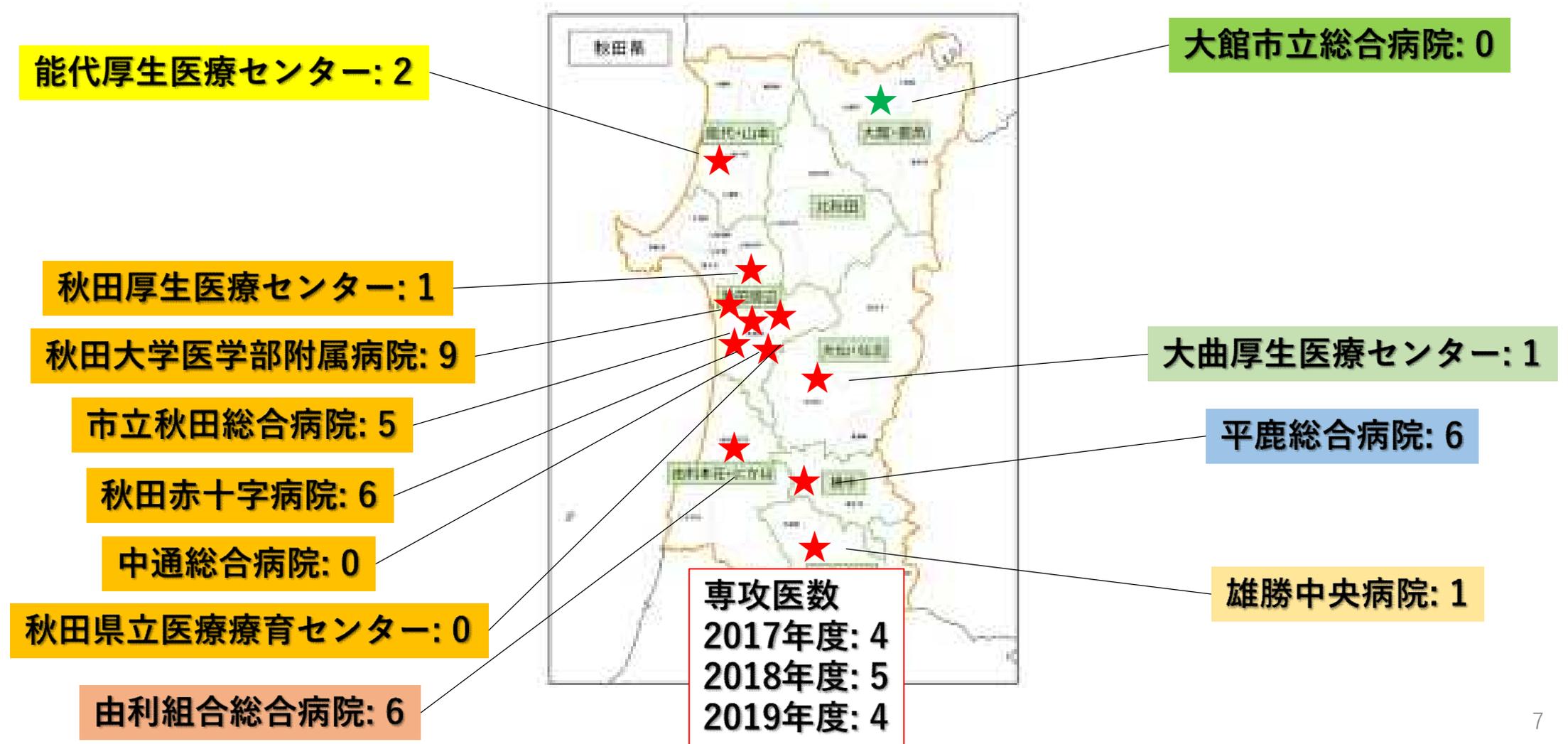
秋田県の医療圏別小児科標榜施設



秋田県の小児科標榜施設別女性医師数



秋田大学医学部附属病院小児科専攻医 プログラム: のべ研修者数



基幹施設・連携施設毎の診療状況

施設名	年間延べ入院数(人)	年間延べ外来数(人)	小児科専門医数(人)	小児科指導医数(人)
秋田大学医学部附属病院	8,469	8,968	17	10
平鹿総合病院	9,728	16,581	2	2
由利組合総合病院	4,568	12,310	2	1
秋田赤十字病院	9,003	7,248	5	3
雄勝中央病院	3,732	12,181	1	1
秋田厚生医療センター	3,374	9,600	2	1
秋田県立医療療育センター	865	9,059	3	1
市立秋田総合病院	5,816	19,131	6	5
大曲厚生医療センター	2,511	15,672	2	1
中通総合病院	3,263	6,939	3	1
能代厚生医療センター	2,648	8,980	2	1
大館市立総合病院	2,883	9,293	3	1

小児科の医師不足または地域 偏在是正のために望まれる 方策

方策 1

- **秋田県修学資金等貸与枠の拡大**
 - 人数
 - 貸与資金
 - 勤務契約期間の延長
- **医師不足地域等で勤務することのインセンティブ付与**
 - 厚生労働省, 専門医機構への働きかけ
 - 転居時の補助
- **所属施設外での診療実施への援助**
 - 医師不足地域での一般・専門診療の強化
 - 在宅医療支援の訪問診療

方策 2

- **地域社会とのかかわりへの支援**
 - 勤務地域への思いの育み
- **学術研究支援**
 - 小児領域での希少疾患の重要性→学会及び論文発表への支援
- **ネットワーク連携の充実**
 - 三次医療機関と二次医療機関との情報共有
 - 遠隔診療の普及

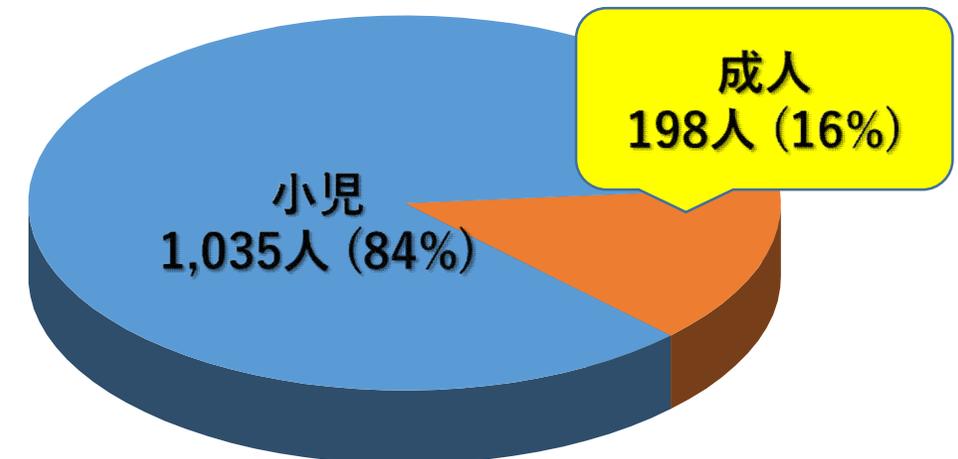
小児科医師を増やす必要性

必要性 1

- **子どもの総合診療医**
- **次世代の支援**
 - 病気のみを診ているのではなく、いのちの成長を支えている
- **社会的問題への対応**
 - 貧困
 - 現代の生活環境
 - 虐待
 - いじめ

必要性 2

- 健全な成育への助言
 - 安全対策への整備
- 多岐にわたる専門分野領域
 - 消化器, 呼吸器, 循環器, 血液・腫瘍, 腎・泌尿生殖器, 神経・筋, 新生児, 内分泌, 免疫, 膠原病, アレルギー, 感染症, 精神, 救急
- 停滞する移行医療
 - 先天性難治疾患の存在



当院小児科循環器外来受診者 (2018年)

必要性 3

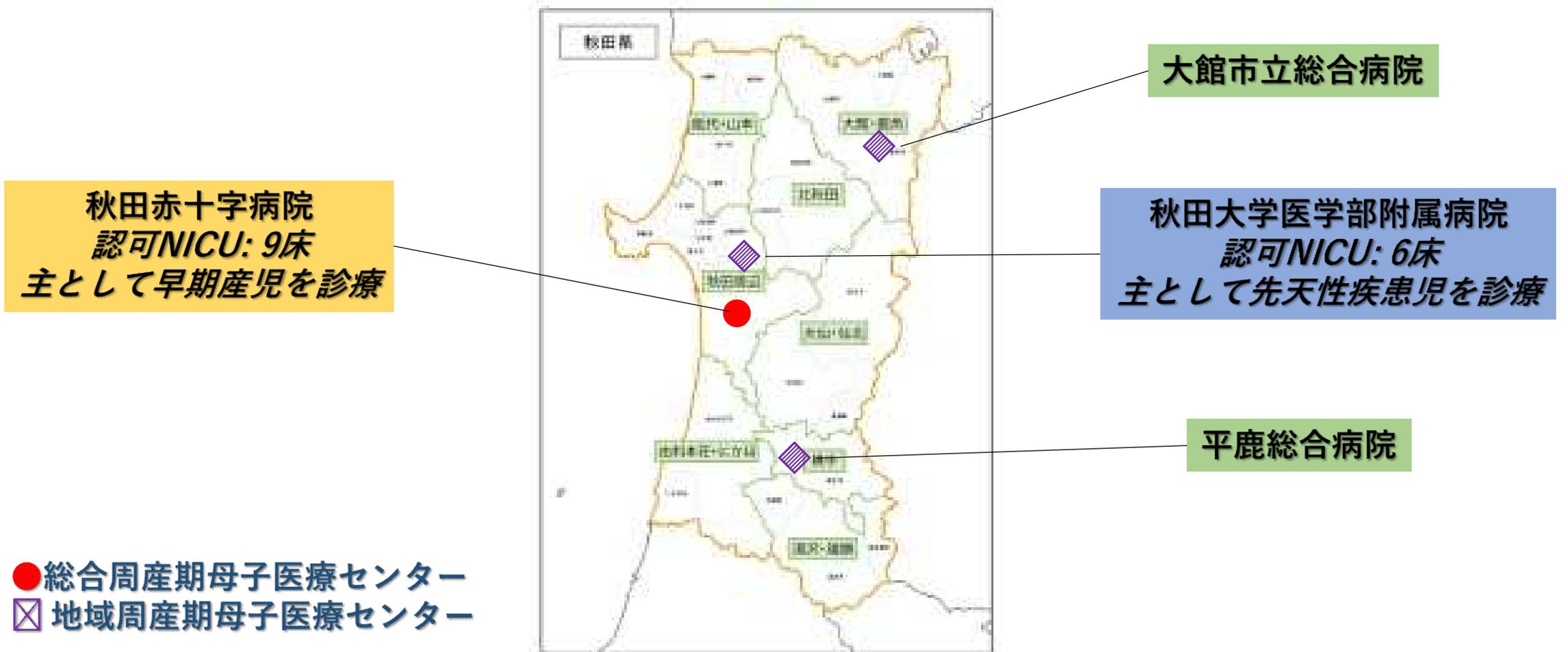
- **秋田大学医学部附属病院**
 - 県内で唯一, 小児入院管理料2を満足
 - 24時間365日の医療体制
- **働き方改革**

小児科専門医を養成する 医療機関における 新生児科研修の必須化の現状

現状

- **秋田大学医学部附属病院小児科専攻医プログラム**
 - 秋田赤十字病院新生児科での6か月間の研修を実施
 - 秋田大学医学部附属病院での新生児研修も選択可能
 - 両施設とも新生児集中治療室 (Neonatal Intensive Care Unite: NICU) あり
- **新生児医療を専門としない小児科専門医の到達目標**
 - 新生児蘇生
 - 体重1,500g以上の低出生体重児診療
 - 危急的先天性疾患の初期対応

秋田県の新生児医療体制



周産期医療体制整備指針

- **NICU**

- 出生人口1万当たり25 – 30床

- **秋田県出生数（平成29年）**

- 5,396人 → 目標NICU病床数: 13.5 – 16.2

- 秋田大学医学部附属病院と秋田赤十字病院との合計NICU病床数: 15

NICU入院患児数の推移

秋田大学医学部附属病院

年	入院数 (人)	出生体重 1,000g未 満数(人)	手術数 (人)
2014	80	3	14
2015	67	1	13
2016	69	1	9
2017	73	0	13
2018	78	4	14

秋田赤十字病院

年	入院数 (人)	出生体重 1,000g未 満数(人)	手術数 (人)
2014	127	19	4
2015	147	11	0
2016	134	19	0
2017	126	12	2
2018	118	13	2

秋田県と近隣県施設のNICU実績比較

	秋田大学医学 部附属病院	秋田赤十字 病院	青森県立中央 病院	山形県立中央 病院	岩手医科大学 附属病院
県出生数(人)	5,396		8,628	7,545	8,341
NICU病床数	6	9	15	9	21
出生体重 1,000g未満の 患儿数(人)	4	13	25	23	27
手術数(人)	14	2	3	4	15
NICU担当医師 数(人)	3	5	6	4.5	6

平成29年データ

秋田県新生児医療の現状

実績

- **周産期死亡率**
 - 出生1,000対4.1 (平成29年): 全国6位
 - 平成28年: 全国3位
 - **新生児担当医の能力**
 - **新生児科研修を経た小児科専門医の増加**

課題

- **NICU2施設の人員過少**
 - **それぞれ3, 5名の新生児担当医による24時間診療体制**

少子化による
重症児の減少

専任医師の
不均等配置

小規模NICUの
分散

診療レベルの
低下の危険性



秋田県の新生児科研修とNICUの未来

- **小児科専攻医の新生児科研修**
 - 経験不足による新生児医療水準低下の防止
 - 不足している新生児担当医志望者の出発点
 - 良質な新生児医療の維持
- **非効率的な新生児医療運営**
 - 周産期施設の統合